



チュータリング制度紹介

J T J 講師 島田 哲也

こんにちは。2021年よりJ T J宣教神学校に関わらせて頂いています島田哲也と申します。コロナ禍の制限中に幾つかのクラスを持たせて頂いた事に端を発し、この一年ほどはチュータリング制度の立ち上げと運営にあたって来ました。今回はこのチュータリング制度について書かせて頂きます。

チュータリング制度は、J T Jの教室に来ることの叶わない学生のサポートを目的として始まりました。これは全国各地（海外にも！）に点在される学生たちの間に「つながり」を育むための制度です。教室に来れば自然と生まれる友達の輪を、なんとかして通信生にも広げられないだろうか。そんな思いからスタートした働きです。具体的には、3つの方法で「つながり」を育もうとしています。

一つ目はZoomを介したオンラインミーティング。月に一回、5人前後のグループで、1時間ほどの分かれ合いの時を持ちます。課題のこと、奉仕のこと、将来のこと、家庭のことなど、何でも安心して分かれ合える場を心がけて集っています。

二つ目はLINEによる横の「つながり」。オンライン

アプリのLINE上にチュータリング参加者のグループを作って、参加者全員で情報を交換・共有できるようにしています。ここでも、課題のことだけでなく、日常にあった感謝・感動の分かち合い、祈りのお願いなど、様々なことが共有されています。

三つ目はメールによる「つながり」です。これはチュータリング参加者の方が直接、チューターに相談して頂けるEメール窓口になります。ZoomやLINEではグループでの関わりになりますが、時として個人的に相談したいことなどもあると思います。そんな時にはチューターに直接メールをすることでつながることができます。

以上のような3つの方法で、各地で学びを続けておられるお一人お一人が「つながり」、祈り、共に支え励まし合いながらJ T J在学期間をより豊かなものにして頂きたい。そんな祈りと願いを持って関わらせて頂いております。

チュータリング制度に関心を持たれた方は、是非J T J事務局までご一報頂けたらと思います。お待ちしております！



トピックス Topics

●J T J 宣教神学校 創立30周年記念礼拝

9月19日（月・祝） 14:00 ～ 16:00
会場：ウェスレアンホーリネス教団淀橋教会

詳しくは同封のチラシをごらんください。
当日はYouTube ライブで視聴することもできます。（J T J YouTube チャンネル）



●Zoomで講義が受講できます。

今年度より、神学部教室での講義をZoomでも配信しています。まだZoomでの受講手続きをしていない学生の方は、メールで件名に「Zoom視聴申込み」、本文に学生番号、氏名を記入の上、jtj@jesustojapan.com までお送り下さい。※Zoomでの受講は任意です。

●ミニ学校説明会 (Zoom) のお知らせ

10月29日（土） 12:00 ～13:00
これから入学を考えている方、J T Jの学びに関心のある方など、どなたでも参加できます。
J T J ホームページからお申込みください。

●J T J 広告 (クリスチャン新聞) の協賛者を募っています。

クリスチャン新聞に掲載する、J T J 広告の協賛者を募集しています。詳しくは同封の「J T J 宣教神学校 広告の応援依頼について」をご覧ください。今回は、来春開校する「クリスチャンライフ学院」の宣伝広告も兼ねています。

座 談 会 悩みや相談事など、なんでも話せます！

9月17日（土）、10月1日（土） 両日とも9:00 ～13:00
会場：J T J 宣教神学校
世話役：中野 雄一郎
定員：各日20名。 ※無料（自由献金有）

詳しくはJ T J ホームページをご覧ください。
申込：お名前、電話番号、参加日（どちらか1日）を記入して、学校まで電話かメールで。

E-mail: info@jesustojapan.com
TEL.03-3842-3412



スクーリング Schooling

仙 台

- 第一部 = 10月14日（金）18:30 ～ 20:30
- 第二部 = 10月15日（土）10:00 ～ 12:00

「永遠のいのちの祝福」 講師：重田 稔仁

会場：仙台泉福音教会（仙台市泉区）
第一部、第二部のどちらかのみの参加でも結構です。
参加費：2日間で1,000円（当日）

※泊まり込みで来られるかたは、宿泊施設（教会）を用意しております（宿泊料無料）。
ただし女性限定で3名までです。ご希望の方は、スクーリング申込の時にお申し出ください。
※Zoomでの参加もできます。J T J ホームページからお申込ください。

札 幌

11月23日（水・祝日）10:00 ～ 14:00（昼休憩1時間）
「永遠のいのちの祝福」 講師：重田 稔仁

会場：ホープ札幌教会（札幌市）
参加費：1,000円（当日）

※スクーリング終了後に、後援会ミーティング（14:00 ～ 15:00）をおこないます。

※参加申込：仙台、札幌ともに、電話（03-3842-3412）またはJ T J ホームページからお申し込みください。
※スクーリングはJ T J 学生・卒業生を問わず、どなたでもご参加いただけます。

★J T J 宣教神学校ホームページ

https://jesustojapan.com
スクーリング、公開講座等のお申し込みがこちらからできます。



★LINE 公式アカウント

公開講座、Zoomセミナーなどの案内をお伝えしていきます。どなたでも登録できます。



★LINE 公式アカウント（学生専用）

講義日程の変更やスクーリングなどの案内をお伝えしていきます。



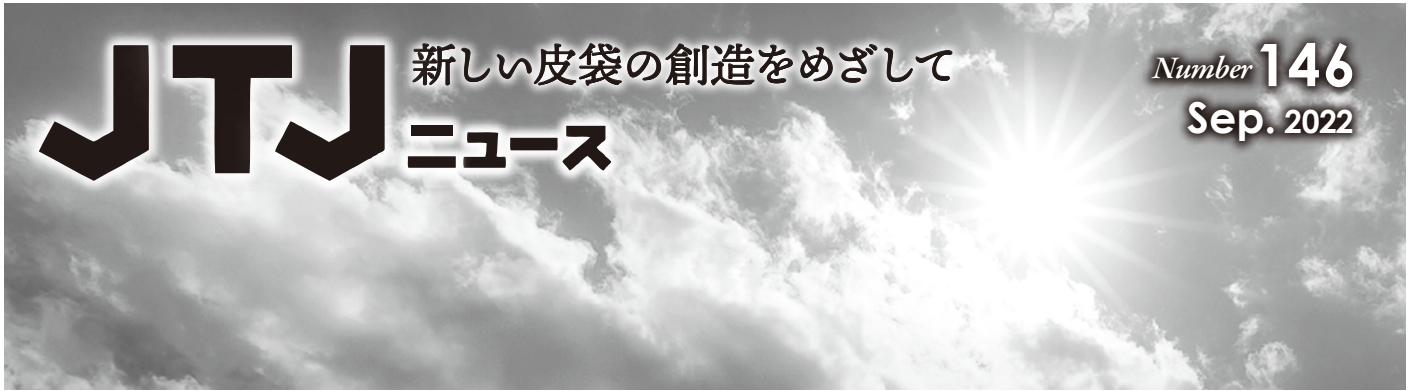
★J T J YouTube チャンネル



★Instagram



★学校公認Twitter「小さな神学生」



永遠のいのちと礼拝

学長 重田 稔仁

「イエスがまだ話しておられるとき、会堂司の家から人々が来て言った。「お嬢さんは亡くなりました。これ以上、先生を煩わすことがあるでしょうか。」イエスは、その話をそばで聞き、会堂司に言われた。「恐れないで、ただ信じていなさい。」 イエスは、ペテロとヤコブ、ヤコブの兄弟ヨハネのほかは、だれも自分と一緒に行くのをお許しにならなかった。彼らは会堂司の家に着いた。イエスは、人々が取り乱して、大声で泣いたりわめいたりしているの見て、中に入って、彼らにこう言われた。「どうして取り乱したり、泣いたりしているのですか。その子は死んだではありません。眠っているのです。」人々はイエスをあざ笑った。しかし、イエスは皆を外に出し、子どもの父と母と、ご自分の供の者たちだけを連れて、その子のいるところに入って行かれた。そして、子どもの手を取って言われた。「タリタ、クム。」訳すと、「少女よ、あなたに言う。起きなさい」という意味である。すると、少女はすぐに起き上がり、歩き始めた。彼女は十二歳であった。それを見るや、人々は口もきけないほどに驚いた。イエスは、このことをだれにも知らせないようにと、厳しくお命じになり、また、少女に食べ物を与えるように言われた。」（マルコ5:35 ～ 43）

マルコの福音書1:21と3:1にも記されているカペナウムのユダヤ教の会堂の管理者ヤイロはイエスさまのことを良く知っていました。それはイエスさまの言葉とわざに力と権威があることを見聞きしていたからです。そんなヤイロが、自分の社会的立場を顧みず、死にかけている娘を救いたい一心で敵対関係になりつつあったイエスさまにすがったのです。ヤイロの訴えを聞き入れたイエスさまは、彼の娘の下へ同行します（マルコ5:21～24）。しかし、その途上、イエスさまの評判を聞きつけた群衆のせいで立ち往生しているところに長血を患った女性が現れ、イエスさまに病を癒していただくとう人混みに紛れて近づきました。彼女は病の癒しを求めて多くの医者にかかって、財産を使い果たした哀れな人でしたが、イエスさまの衣の裾に触れたとたん忽ちに病が癒されたのです。女の病いが癒えた直後、自らの内から力が出て行ったことを感じたイエスさまは、誰がご自身に触れたのか、その当事者を見つけようとなさいました。そんなイエスさまに恐れを抱きながら進み出た女性

に優しく言葉をかけました。「娘よ、あなたの信仰があなたを救ったのです。安心して行きなさい。」（マルコ5:25～34）

イエスさまがヤイロの家に到着すると彼の12才の娘がイエスさまの到着前に死んだと聞かされました。するとイエスさまは、子どもは死んでいないと、周囲の人々に告げました。そしてイエスさまを嘲笑う人々を後目に子どものいる所へ行き、子どもの手を取り、「タリタ、クム。」訳すと、「少女よ、あなたに言う。起きなさい」とおっしゃり、彼女を起き上がらせました。そして人々にこの出来事を決して口外しないようにと厳しく命じたのです。

何故、イエスさまはご自分がなされた奇跡について人々に口外することを禁じたのでしょうか。それはイエスさまに反対する律法学者、パリサイ人たちをいたずらに刺激することを望まなかったからでしょうか。イエスさまが奇跡の当事者と目撃者にそのわざについて他言することを禁じた理由、それは、人々が目に映る奇跡、出来事に心奪われることを危惧なさったからではないでしょうか。イエスさまは父なる神さまを証しするためにこの世に来られた神の独り子です。イエスさまの最大の使命は、イエスさまと関係した人々が神さまの慈しみと憐れみを知り、神さまを礼拝する者となるためです（ヨハネ4:23～26）。したがってイエスさまが、関係者にイエスさまの奇跡について口外することを禁じたのは、彼らがイエスさまを通じて目撃した神さまの慈しみと憐れみに心を傾けて欲しかったからではないでしょうか。

クリスチャンは、イエスさまにあって父、子、御霊なる三位一体の神さまを礼拝する者を指す名称です。キリスト教会は三位一体の神さまを礼拝するクリスチャンの交わり（コイノニア）を指す名称です。私たちクリスチャンが、イエスさまにあって共に神さまを礼拝するとき、私たちは自らが神さまとの交わりに迎えられていることを御霊の助けによって知ります。この交わりこそ、イエスさまが約束した「永遠のいのち」です（ヨハネ3:16）。

2022年9月19日（月）敬老の日はJ T J 宣教神学校創立記念礼拝がウェスレアン・ホーリネス淀橋教会で開催されます。全国のJ T J を愛する皆さま、永遠のいのちを味わい知り、証しするために共に主なる神さまを礼拝しましょう！